

中期経営プラン実績報告

中期経営プランについて

- 策定の趣旨
- プランの位置づけ・計画期間
- プランの構成

収支計画・目標指標のまとめ

- (別冊2にて説明)
- 水道事業の収支計画
 - 下水道事業の収支計画
 - 目標指標のまとめ

進行状況の報告

- プランの進行管理
(以下、別冊1にて説明)
- 企業経営における取組
- 事業経営における取組
- 取り組みの具体的な効果



中期経営プランについて

策定の趣旨

- 水道・下水道事業は、市民の快適な生活を支える身近で大切なライフラインとして、将来にわたって安定的・持続的なサービスを継続していくことが求められる。
- これからの事業経営においては、社会環境や経済環境の変化に柔軟に対応するとともに、将来を見通した中長期的な視点に立って、効率化と経営の健全化に取り組んでいくことが必要。

平成17年度に「上下水道事業部中期経営プラン」、
平成22年度に「上下水道事業部経営プラン2010」を策定

平成27年3月に中長期的な経営の基本計画である新たな
「岐阜市上下水道事業部中期経営プラン」を策定

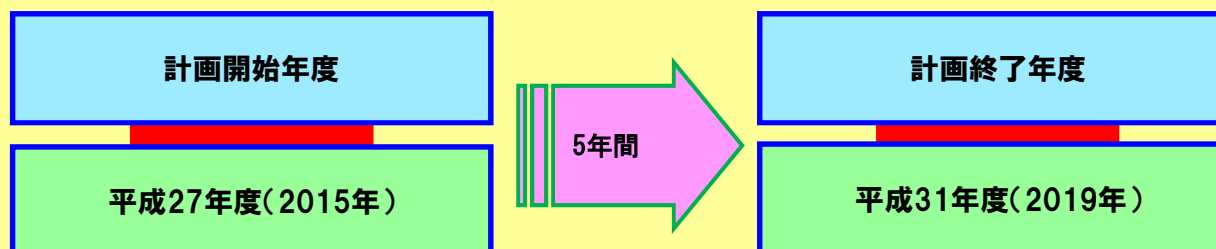
中期経営プランについて

プランの位置づけ

- 上下水道事業部においては、平成30年度を目標年度とする「岐阜市水道事業基本計画（岐阜市水道ビジョン）」、平成37年度を目標年度とする「岐阜市公共下水道全体計画」に基づいて事業を運営しています。
- 中期経営プランは「経営の効率化・健全化」、「基本的な施設整備」、「お客様サービスの向上」などを図っていくための具体的な事業経営の指針です。

計画期間

- 本プランの計画期間は、平成27年度から平成31年度の5年間



中期経営プランについて

プランの構成

企業経営の目標と具体的取り組み

水道・下水道事業の企業経営の目標として、以下の5つの目標を設定し、それぞれの目標達成のための具体的な取り組みを示しています。

目標1 人づくり・組織作りに取り組み、経営の効率化を図ります

目標2 安定した事業運営を実現するため、健全な財政運営に努めます

目標3 重要なライフラインとして施設設備の機能維持・向上に努めます

目標4 さらなる経営基盤の強化をめざします

目標5 みなさまに信頼される事業運営に努めます

中期経営プランについて

プランの構成

事業運営の目標と具体的取り組み

水道事業および下水道事業、それぞれで重点的に取り組んでいくことが必要とされる事業、上下水道事業に共通の視点で重点的に取り組んでいくことが必要とされる事業について、次の3つの目標を掲げた上で、具体的な事業を示しています。

目標A 安全でおいしい水を供給します(水道事業)

目標B 良好な水環境を創造します(下水道事業)

目標C 災害に備えた対策の充実を図ります(水道事業・下水道事業)

中期経営プランについて

プランの構成

取り組みの具体的な効果

本プランに掲げる「企業経営における取組」と「事業運営における取組」により、計画期間の5年間で見込める効果を明確化しています。

水道事業・下水道事業の収支計画

水道事業・下水道事業における、それぞれの事業計画に基づいた財政収支の計画です。

進行状況の報告

プランの進行管理

進捗管理について

- プランに掲載している取組については、計画策定（Plan）、実施（Do）、検証（Check）、見直し（Action）のPDCAサイクルにより、適切に進捗管理を行い、着実な実施に努めます。
- この進捗管理は、毎年度、検証を行います。すべての取組の実施状況を集約した後、点検し、見直しが必要であるかを検討します。

報告について

- 取組の実施状況と今後の見通しなどについては、岐阜市公営企業経営審議会に報告を行います。
- 検証の結果を事業計画や予算編成などへ反映していくことで、事業運営の効率化を目指します。
- 大幅なプランの見直しが必要な場合は、修正を行い、必要に応じて中間報告を行います。